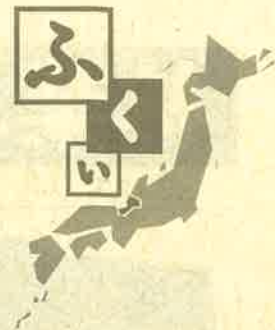


若越の林業



原木椎茸栽培についての学習会（大野市）

特用林産物への関心をもってもらうために、様々な普及活動を行っています。

今回は、地元生産者協力のもと、小学生に対する原木椎茸栽培についての学習会を開催しました。収穫体験では、児童たちは袋いっぱい椎茸を収穫して楽しみました。

（奥越農林総合事務所 林業・木材活用課）

2020 **12** No. 728

林業ニュース Big5 -2020-

「ふくいの森林・林業基本計画」スタート

県では、令和2年3月に本県の森林・林業の指針となる「ふくいの森林・林業基本計画」を策定しました。

「育てる林業から、儲ける林業・稼げる林業に」を基本理念に掲げ、目標として県産材生産量を令和元年度の約21万m³から令和6年度には、25万m³まで増産することとしています。

また、森林の目指すべき姿として、木材の持続的な生産を主目的とした「資源循環の森」と森林の多面的機能の発揮を主目的とした「環境保全の森」の2つにゾーニングし、森林整備を推進していきます。

具体的な施策としては、充実しつつある森林資源の積極的な利用を目指す「森を活かすプロジェクト」、原木の価値に応じた木材需要の創出・拡大を目指す「木を活かすプロジェクト」、森林の多様な活用と森林保全を推進する「森に親しみ、森を守るプロジェクト」の3つのプロジェクトを進めてまいります。

(県産材活用課 林業戦略グループ)



▲主伐・再造林の推進 (福井市)



▲ジャパンホームショーでの展示 (東京都)

ふくい林業カレッジ 短期コーススタート

ふくい林業カレッジは平成28年に開校し、林業に関する基礎知識や技術習得のための研修の実施および林業就業に必要な資格の取得を支援することで、林業事業者などで活躍できる人材を確保・育成しています。

令和2年度からは、研修生や林業事業者からの要望に応え、伐倒技術の習得や資格取得を中心とした短期コースを新設しました。早期就業を目指す県内の20代〜40代の男女5名が入校し、3カ月半の研修を修了後、8月には即戦力として、県内の森林組合や、民間の林業事業者などに就業し活躍しています。

現在、令和3年度の研修生を募集しており、応募条件等は主に以下のとおりです。▽令和3年4月1日時点で18〜43歳▽修了後は県内の林業事業者へ就職▽研修費用は原則無料▽一定の要件を満たす方には給付金を支給します。令和3年2月19日が応募締切となっておりますので、興味・関心がありましたら、お気軽にご連絡ください。

(県産材活用課 林業戦略グループ)



▲短期コースの初の修了式



▲就業先で活躍する短期コース修了生

主伐・再造林推進の取組み開始

県では、本格的な利用期を迎えた森林資源を有効に活用しながら次の世代へ引き継いでいくために「伐って、使って、植える」循環型林業経営を推進しています。

具体的には、これまでの間伐に加え、主伐・再造林の導入を進めていきます。その施策として、「コミュニティ林業」における主伐の計画や獣害を受けた森林での伐採・搬出、伐採から植栽までを同時に行う一貫施業などの取組みへの支援を行っています。

これらによる森林所有者の負担を軽減しつつ、次の世代へ森林資源の循環を図ります。

これらの取組みについては、研修会などで普及していきますので、この機会に主伐・再造林に取り組まれてはいかがでしょうか。

(県産材活用課 間伐・造林グループ)



▲主伐実施状況 (あわら市)



▲研修会状況

池田町に北陸最大級の木育施設がオープン

総土地面積の9割を森林が占める池田町は、豊かな森林資源を100年先まで活用・継承するための様々な取組みを行っており、その取組みの一環として令和2年6月に木育施設「あそびハウスこどもと森」をオープンしました。

コンセプトは「日本の子どもたちが森や木とつながる場所」。池田町オリジナルの木製玩具や自然の樹形を活かした遊具が施設いっばいに広がり、子どもたちが木の香りに包まれながら、心そのままのびのびと、自ら考え、遊びを作り出す施設となっています。

「組み立ておもちゃホール」、「森のアスレチックルーム」、「クラフトルーム」の3つのエリアから構成される施設は、木のおもちゃで遊ぶことができる施設としては北陸最大級であり、構造部分はもちろん、遊具など子どもたちが触れる部分に町産のスギが多く使用されています

(県産材活用課 ふくいの木利用室)



▲あそびハウスこどもと森外観



▲様々なおもちゃで遊べる「組み立ておもちゃホール」

名田庄総合木炭生産組合「FBCかがやき基金」大賞受賞

「FBCかがやき基金」は、平成24年から毎年福井県の将来のために各分野で活動し、目覚ましい活躍や実績をあげた団体や個人の更なる発展を期待し、応援することを目的に福井放送(株)が設立しました。

令和元年のテーマは「伝」。技術や文化を次世代へ伝えていく活動に取り組み73団体の応募があり、日本で唯一研磨炭を生産している「名田庄総合木炭生産組合」が大賞に選ばれ、表彰状と副賞として応援金が贈呈されました。

研磨炭は、漆器や金属製品などを磨くために使用され、日本の伝統工芸品を生産するうえではなくてはならない存在です。平成27年にはその製炭技術が日本林業遺産に認定され、また組合長である木戸口氏は平成29年に「現代の名工」として表彰されています。今後も名田庄総合木炭生産組合の活躍を期待しています。

(森づくり課 森林活用グループ)



▲表彰状を受けとった木戸口氏



▲窯出し作業

2020年の動き

- 3月
 - ・新型コロナウイルスの世界的流行に伴い、夏の東京オリンピックが一年延期
- 4月
 - ・森林所有集約化の取組みに県が支援開始
- 7月
 - ・西日本を中心に梅雨前線の発達に伴う一連の豪雨災害(令和2年7月豪雨)が発生
- 9月
 - ・第99代内閣総理大臣に菅義偉氏が就任
- 10月
 - ・ふくい県産材生産拡大協議会が発足
 - ・「コロナ禍での「第10回みどり」と花の県民運動大会」の開催
- 11月
 - ・中大規模木造建築物の構造設計等を学ぶ「ホルツアーキテクト育成講座」を開講

福井県美しいふるさとづくり功労賞を受賞されました！

県では、「第60回全国植樹祭福井県大会」の開催を記念して、同大会の開催理念である元気な森や元気なふるさとを未来へつなげていくための県民運動において、顕著な功労のあった方を表彰しています。「森づくり部門（地域の森づくりや、森林・木の良さの普及啓発活動等に取り組む団体の表彰）」と「花と緑のふるさと部門（地域の花づくりに関する実践活動等に取り組む団体および個人の表彰）」の2部門を設けており、今回それぞれの部門において、1団体が受賞されましたのでご紹介します。

【森づくり部門】

清水竹拓行務店（福井市）

平成25年から「竹林を開拓する行動を目指そう」をモットーに活動しています。地域の竹林整備のほか、地域文化の活性化・継承、森林環境教育など、多彩な活動が高く評価されました。



清水竹拓行務店 代表 宮永氏

【花と緑のふるさと部門】

フルーツラインキーパーズ（あわら市）

平成25年から基幹農道であるフルーツラインの景観を保全する活動を行っています。間伐材を使用した花壇を整備し季節にあった花の植栽・管理を実施しているほか、沿線の清掃活動などが高く評価されました。



（森づくり課 緑化推進グループ）フルーツラインキーパーズ 会長 酒井氏

緑推だより



「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画募集」を実施しました

【開催趣旨】 緑を守り育てることは、県土の保全・水源のかん養・地球温暖化防止に寄与するばかりでなく、県民生活に潤いや、安らぎをもたらしてくれます。

当委員会では「緑の募金」活動、さらには各種緑化事業の普及啓発を図るため、本年度も、県内小・中学校を対象に緑化・育樹運動ポスター原画募集を行いました。

総応募数 63 点を、令和2年9月15日(火)に審査した結果、下記のとおりとなりました。

特選

増田 美海（勝山中部中3）※
富永 真希（池田小6）
木戸口和奏（富田小5）
木瀬 海翔（下庄小2）
※増田美海さんについては
全国に出品

秀作

廣瀬 優世（富田小4）
大藤 咲代（下庄小1）
林 明道（越廼小1）
小林 美翔（勝山中部中2）
古川 陽夏（勝山中部中3）

佳作

高岡 杏羽（下庄小2）
小西那々世（下庄小3）
北崎 旭（越廼小2）
石畝 希優（勝山中部中3）
笠川 時人（勝山中部中3）
梨木 唯花（勝山中部中3）

（公社）福井県緑化推進委員会

森林施業 プランナーの紹介

Introduction of the forest operations planner

みやもと やすひろ
森林施業プランナー **宮本 康博** さん (池田町森林組合)



若手職員に指導している宮本さん (写真奥)



作業班に指示を出す宮本さん (写真右側)

池田町森林組合の宮本康博さんは、地元池田町の出身で高校卒業後の平成8年に池田町森林組合に入組されました。現在は次長兼事業課長として、県内有数の森林面積を誇る池田町の森林整備の要として日々奮闘されています。入組して25年と森林整備に対する経験は大変豊富な宮本さんですが、さらなる研鑽に励み、集約化や施業提案によって森林整備をより強力に押し進めるために令和元年に森林施業プランナーの資格を取得されました。

「森林のもたらす恩恵は計り知れない。その森林を守り、健全なものにしていくためにも適切な森林整備を行っていく必要がある。このことを普段から心掛けて業務に携わっている。」と宮本さんは仰っています。この発言から、森林施業プランナーとして池田町の森林整備に携わる熱い気持ちが伝わってきます。

また、若手職員にも森林施業プランナー認定試験を受けるよう促すなど、後進の育成にも熱心に取り組まれています。

池田町森林組合を含む丹南管内の4組合は令和3年4月1日に合併し、県内有数の規模である「越前福井森林組合」となります。

池田町だけでなく丹南管内の大部分にエリアが拡大する今、新しい森林組合でも森林施業プランナーである宮本さんの役割はますます重要になることでしょう。

(丹南農林総合事務所 林業部 林業・木材活用課)

森林・林業・木材を学ぶ研修会、講習会情報【12月～2月開催】

研修会、講習会の名称	月 日	時 間	場 所	申込み
森づくりへの取組み	12月11日(金)	13:30～15:00	県 総合グリーンセンター (多目的ホール)	③
きのこの魅力	1月23日(土)	14:30～16:30	福井県生活学習館 福井市下六条14-1	③
ふくいの里山ビジネス塾 (健康ツーリズムでの森林・トレイルの活用)	1月28日(木)	時間未定	県 総合グリーンセンター	①
ふくいの里山ビジネス塾(香福茸)	2月3日(水) 3月17日(水)	13:30～15:30 10:00～12:00	県 総合グリーンセンター 越前町	②
先進的林業について	2月10日(水)	10:00～12:30	県 総合グリーンセンター (多目的ホール)	③

※日程などについては都合により変更する場合がありますので「申込み・お問い合わせ先」に確認願います。

【申込み・お問い合わせ先】

番号(仮)	申込み・お問合せ先	電話番号	FAX番号
①	県 森づくり課 森林活用グループ	0776-20-0443	0776-20-0655
②	県 総合グリーンセンター 技術指導グループ	0776-43-6503	0776-67-0004
③	(公社)ふくい農林水産支援センター 人材・研修支援課	0776-21-8315	0776-23-0931

【全般に対するお問合せ先】

県 総合グリーンセンター 技術指導グループ	0776-43-6503	0776-67-0004
-----------------------	--------------	--------------

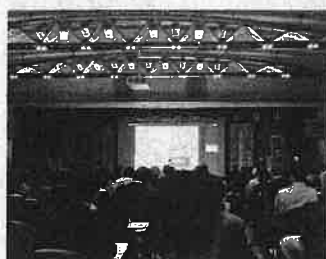
「木材利用シンポジウム in 福井」の開催

土木、建築、林業などの各分野で木材利用に係わる人が一同に会する場である「木材利用シンポジウム in 福井」が、令和2年11月6日(金)に福井県国際交流会館で開催されました。木材利用シンポジウムは、全国で開催されていますが、ここ福井での開催は10年ぶりとなります。新型コロナウイルス感染症拡大の影響がある中、シンポジウムには県内外から木材利用に携わる建築、土木、林業、行政の関係者ら164名という多くの方に参加していただき、盛況のうちに終えることが出来ました。

今回のシンポジウムは、行政、土木、建築の分野で活躍されております3名の講師の方(農林水産省 林野庁木材利用課 長野麻子 課長、株式会社九州構造設計 相談役(CM) 木材利用研究会(佐賀)宮副一之 会長、法政大学デザイン工学部建築学科 網野禎昭 教授)をお願いした特別講演に加えて、様々な木材利用に携わっている6名の方の一般公演、ポスターセッション(12発表)、木材利用シーズ集(29件)などで構成されており、県内外での活動や技術、製品の紹介など幅広い分野での木材利用の現状が紹介されました。

このシンポジウムでの発表をきっかけに、異分野での木材利用の現状をお互いに知ること、新たな木材利用のイノベーションが創出されることが期待されています。

(総合グリーンセンター)



シンポジウム会場の様子



実行委員長 吉田雅穂氏の開会挨拶

第67回福井県山林協会通常総会を開催

第67回福井県山林協会通常総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年8月31日(月)、書面にて開催されました。

令和元年度業務報告ならびに収支決算、令和2年度事業計画ならびに収支予算案、令和2年度借入金最高限度額の決定について承認されました。

また、次の7項目が決議されました。

1、再生に有効活用されることを期する

2、野生鳥獣(シカ・クマ)による森林被害防止対策の強化を期する

3、次代につながる森づくりに向け、本県に適合した早生樹の選定を進めることを期する

◎表彰を受けられた方は次のとおり(敬称略)

▼個人の部

多田美喜雄(大野市)
小倉 長良(大野市)
佐々木 一郎(越前町)

▼団体の部

比島木材生産組合 (勝山市)
▼治山優良工事の部

株式会社 長崎組 (大野市)
有限会社 久保工務店

(大野市)
オタ建設 株式会社(越前町)

(福井県山林協会)

4、林業再生に向けた担い手の確保・育成と森林組合の経営基盤の強化を期する

5、森林環境譲与税が森林・林業

「ふくい県産材生産拡大協議会」の設立総会開催!

去る10月22日、県内の森林組合や林業事業者等で構成するふくい県産材生産拡大協議会の設立総会が開催されました。

森林・林業を取り巻く状況は、森林所有者の山離れにより境界不明

確な森林が増加し、担い手不足や獣害被害の拡大に加え、新型コロナウイルスの影響もあり、木材価格の低迷に拍車がかかっています。

そのような中、森林・林業・木材産業の指針となる計画として、新たな「ふくい」の森林・林業基本計画」が策定され、基本理念として、「育てる林業から、儲ける林業・稼げる林業に」を指し、県産材生産量の拡大に向け大きく変化してきているところです。

数値目標としては県産材生産量を平成30年度の19万㎡から令和6年度に25万㎡へ拡大するとしており、大規模加工工場の誘致も計画されていますが、県産材の生産拡大が喫緊の課題であります。

当協議会は、37の森林組合等林業事業者で構成

▲県森連関会長あいさつ

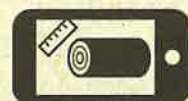


成し、①森林整備事業検討部会、②木材供給流通部会、③事業進捗・労働力検討部会、④スマート林業部会の4つの部会を設け、協議会構成員間で情報共有を図り、連携して事業に取り組むことにより、森林整備を促進し県産材の生産量の拡大を目指します。また、間伐等に必要な高性能林業機械等のレンタルや、事業者が遠隔地で間伐等を実施するための機械回送経費について補助を行います。

設立総会では、会長に福井県森林組合連合会 関孝治会長を選出した他、各議案について協議が進められ、会員からは、明るい林業の未来が見えるような協議会となるよう、みなさんで力をあわせ生産量を上げていきたいという声が上がりました。当協議会において林業における諸問題について協議、検討し、県内林業の活性化を図りたいと考えています。

(福井県森林組合連合会)

株式会社ジツタは全国の森林組合様の業務に特化したシステムを開発し続けています



- ・スマホとGNSS受信機、レーザーコンパスと連動して簡単測量
- ・ドローンで撮った写真から造林補助申請図面の作成や山の材積推定
- ・GIS機能の付いた森林測量管理ソフトの決定版Assist7
- ・音声と画像認識を採用した木材検収アプリ

株式会社ジツタ 〒790-0964 愛媛県松山市中村二丁目8番1号
TEL 089-931-7175 FAX 089-934-7701 URL <https://www.jitsuta.co.jp>

RICOH

Customer's Customer Success
 ~お客様のお客様にまで届く価値を創出する~

リコージャパン株式会社

福井支社 / 福井市御幸3丁目7-15

【営業品目】 農林業機械・索道工事・モノレール工事施工・荷役産業土木機械・各種機械修理

北村商事株式会社

〒910-0854 福井市御幸4丁目7番7号
 TEL (0776) 27-3100 FAX (0776) 22-7270



Nakajima Kenki

- 建設機械・舗装機械・除雪機械
- 高性能林業機械
- フォークリフト
- 各種 販売・整備・レンタル

高性能林業機械の販売・整備・レンタル

株式会社 中島建機

〒福井市下六条町35号25番地1

☎ 0776-41-0115

☎ 0776-41-0775



松枯れ予防
 樹幹注入剤

マッケンジー ランテクター

ニホンジカ専用忌避剤
 卵から生まれた忌避剤が樹木をニホンジカの食害から守る

大同商事株式会社

本社 東京都港区浜松町1丁目10番8号(野田ビル)

〒105-0013 電話03(5470)8491

FAX03(5470)8495

大阪営業所 大阪府吹田市豊津町36-2-101

〒564-0051 電話06(6384)1288(代表)

Leasing Our Passion

私たちは金融の枠組みを超えて、
 お客様の思い描くビジネスの将来を、
 ともに見つけ、育み、実現することに挑戦し続けます。
 より良い社会と未来のために。

JA三井リース株式会社

(金沢支店) 〒920-0869 金沢市上堤町1-12 金沢南町ビルディング
 TEL : 076-221-5121 FAX : 076-221-2346

“森林づくりのお手伝い”

【営業品目】

肥料、農薬、森林除草剤、農林業資材、農業土木

日栄商事株式会社 福井支店

〒918-8231 福井市問屋町4丁目1104番地

TEL (0776) 24-1217 (代)

FAX (0776) 24-1202 番



事業内容

- ・ソフトウェア開発
- ・ソリューション
- ・クラウド・インフラ
- ・プロダクト
- ・ハードウェア
- ・アプリ開発
- ・WEB制作
- ・コミュニティマガジン発行

株式会社 ビジュアルソフト

【本社】
 福井市八重巻町314番地
 TEL.0776-56-3636(代表) FAX.0776-56-3672
 E-MAIL : info@vss.co.jp URL : http://www.vss.co.jp

- 敦賀営業所
- 東京営業所
- 名古屋営業所
- 金沢営業所

海外旅行・国内旅行・旅行企画・JR切符・航空券・
 バス・ホテル・旅館の手配

SUKA TRAVEL AGENCY (有) アスカ トラベル

〒910-0016 福井市大宮4丁目10-17
 芦原街道沿い

TEL (0776) 29-0012

FAX (0776) 29-0023

編集 福井県森林組合連合会 編集発行所 福井県山林協会
 〒918-8567 福井市江端20-1 〒910-0003 福井市松本3丁目16-10
 ☎ (0776) 38-0345 福井県職員会館ビル ☎ (0776) 23-3753

印刷所 創文堂印刷(株)
 定価 1部100円(税・送料別)

会員に配布する本誌の購読料は、会費に含まれています。

